



世界から核兵器をなくそう！ヒバクシャの訴えを広げよう！

# ヒバクシャ国際署名連絡会宮城

2017年  
7月25日発行  
ニュース No.02  
<発行責任者>  
宮城県原爆被害者の会

## ひとりひとりの署名が 核兵器のない世界をつくる

### 7月7日、核兵器禁止条約が 国連で採択されました！

「ヒバクシャ国際署名」は被爆者からの呼びかけで、宮城では3月に「ヒバクシャ国際署名連絡会宮城」が結成されました。

6月16日、国連本部の核兵器禁止条約の制定に向けた第2回交渉会議にて、広島と長崎から参加した被爆者の方々が条約制定と核兵器廃絶を求める約300万人の署名目録をホワイト議長に提出しました。そのようなことを受け、核兵器を非合法化する「核兵器禁止条約」が、7月7日国連本部での条約制定交渉会議で採択されました。

条約では核兵器の完全廃絶を目指し、核兵器の開発や使用、保有、移転、実験、これらを支援する行為のほか、「使用することの威嚇」も禁じています。また前文では「ヒバクシャの受け入れ難い苦しみに留意する」と、

明記しています。なお、核保有国や「核の傘」に頼る日本は交渉には参加していません。賛否を問う投票は、賛成122、反対1、棄権1でした。50カ国が批准して90日後に条約は発効されます。

1945年の広島、長崎の原爆投下から70年以上を経て、『後世の人びとが私たちのような生き地獄を体験しないように、生きている間に核兵器をこの地球上からなくしたい』と訴えてきた被爆者の思いが、条約制定にむけて大きな力となりました。唯一の被爆国である日本と核保有国を条約批准に引き入れ、核兵器廃絶の道筋をつくることができるかは「ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名」の広がりが鍵になります。大きく広げていきましょう。



#### ヒバクシャ国際署名はどこに届くの？

平均年齢 80 歳を超えたヒロシマ・ナガサキの被爆者が、世界の人々に署名を呼びかけています。世界中の人々の「核兵器はいらない」の声を、国連総会に 2020 年まで毎年署名を届けます。世界では億単位、宮城県は 100 万筆を目指しています。

#### 宮城県原爆被害者の会

広島・長崎で原爆の被害を受けた被害者の生存者によって都道府県ごとに結成されています。宮城県は宮城県原爆被害者の会「はぎの会」があり被爆者は 137 人です。追悼平和式典や原爆被害の写真展、ニュースの発行、語り部など活動しています。

#### 署名が世界を変える

ことし 7 月に、国連では核兵器の使用を禁止する条約が採択されました。核保有国と日本など同盟国が、この条約の批准に向けて引き寄せることができるかは、世界的な圧倒的世論を示すことができる、このヒバクシャ国際署名です。

## 村井宮城県知事と宮城県議会議長もヒバクシャ国際署名に賛同

6月9日(金)、「宮城県原爆被害者の会」の早坂博顧問、木村緋紗子事務局長と波多野明美さんが、ヒバクシャ国際署名の賛同をお願いするために、村井嘉浩宮城県知事を訪問しました。

被爆者から被爆体験を聞いて村井知事から「核兵器を無くすということは、唯一の被爆国である日本の国是ではないかと思っています。全世界のすべての人類がこの署名に賛同すれば、間違いなく核兵器をなく

すことができます。一人ひとりの署名を求めての活動は非常にエネルギーのいることですが、大変重要な取り組みです。つい先日、私は広島市の平和記念公園に参りました。原爆によって亡くなられた方々の慰霊碑に献花し、広島県知事のご厚意によって原爆ドームに入らせていただきました。こういった悲惨なことが二度と起こらないようにするという事は、いまいる我々の大きな責務だと感じました」というコメントを



村井知事と「はぎの会」のメンバー

いただきました。

7月10日(月)、宮城県議会の中島源陽議長からも賛同の署名をいただきました。

連絡会宮城の運営活動費は賛同金で賄っています。ご協力をお願いします。

個人1口	1,000円
団体1口	3,000円

〈ゆうちょ銀行〉  
振込先/ヒバクシャ署名連絡会宮城  
口座記号・番号/02260-5-122112

## 「Peace Wave 2017 in Miyagi」が開催されました

6月16日(金)、「宮城県原爆被害者の会」と「ヒバクシャ国際署名連絡会宮城」は、青葉区肴町公園で「ピースウェーブ2017インみやぎ」を開催し、60人が参加して核兵器廃絶を訴えました。

会長の炭谷良夫さんは「一刻も早く、核兵器がなくなることを望みます」と話され、その後、参加者は中心街でアピール行進を行い、「ヒバクシャ国際署名」への協力を訴えました。



アピール行進の様子

ヒバクシャ国際署名連絡会宮城



署名数

**33,334 筆**

ヒバクシャ国際署名連絡会宮城の署名活動に参加する団体・個人は15となりました。  
(2017年6月現在)

～活動予定～



◆街頭署名活動

日時：2017年8月21日(月) 12:00～  
場所：平和ビル前

◆これからの要請活動

県内の各自治体に、核兵器禁止条約の日本の批准を求める意見書提出の要請をすすめます。

〈ヒバクシャ国際署名連絡会宮城〉

代表：宮城県原爆被害者の会「はぎの会」

事務局連絡先/木村方 TEL：022-243-2158